

ギガらくルーター

本体初期設定ガイド (Windows10の場合)

- エンタープライズ10G プラン Type-Y用

はじめにご確認下さい！

本サービスは、YAMAHA社のローカル設定画面ではなく、ギガらくVPN Type-Y専用の ローカル設定画面（以下、ローカル設定画面）にて、初期設定を実施致します。画面イメージは以下の通りとなりますので、ご確認ください。

サポート付き簡単オフィスルーターサービス ギガらくルーター 設定ガイド

エンタープライズ10Gプラン
Type-Y用
(Windows10の場合)

ローカル設定画面 画面イメージ

The screenshot displays the 'Local Setting Screen' with two main sections. The top section, 'インターネット接続設定' (Internet Connection Settings), includes a '設定するインターフェース' (Select Interface) area with checkboxes for 'WAN1 (ポート9)' and 'WAN2 (ポート8 or 10)'. Below this is the 'WAN1 (ポート9) 設定' (WAN1 (Port 9) Settings) area, which has a '接続タイプ' (Connection Type) section with radio buttons for 'PPPoE接続' and 'IPoE接続'. The 'PPPoE設定' (PPPoE Settings) section contains fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password). The 'IP設定' (IP Settings) section has radio buttons for '動的IP' and '固定IP', and fields for 'IPアドレス', 'プライマリDNS', and 'セカンダリDNS(任意)'. The bottom section, 'システム管理' (System Management), contains a 'ログインパスワード変更' (Change Login Password) button and a '設定初期化' (Reset Settings) button. A 'ログアウト' (Logout) button is also visible in the top right corner.

No.	機能	詳細
①	ログアウト	本設定画面は 5 分以上無操作の時間が続いた場合、強制的にログアウトされます。
②	インターネット接続設定	ISP事業者より通知された内容を基にインターネット接続設定をします。
③	ログインパスワード変更設定※1	ローカル設定画面のログインパスワードを変更します。
④	設定初期化※2	動作不良が発生した場合に、設定初期化を実施します。

※1：パスワードを変更後、万一そのパスワードを忘れてしまった場合、ローカル設定画面へのログインはできなくなります。インターネットに接続できない場合はパスワードのリセットが行えず、本製品をサービスとして継続利用することができません（故障交換対応となる）のでご注意ください。そのため、パスワードを変更する際は、必ずインターネットに接続した状態で変更を行い、変更後のパスワードは安全な場所に保管することを強く推奨します。

※2：ルータ本体に具備されている初期化ボタンにて、初期化した場合は、サービスとしての機能が提供出来なくなります。やむを得ず初期化を実施する際は、必ず設定画面内のボタンにて実施下さい

まずは ご確認ください

同梱物をご確認ください

- ☒ ギガらくルーター エンタープライズ10GプランType-Y装置 本体

前面



※機器正面の「RTX1300」のロゴの下部に赤いシールが貼付されております。

背面



電源スイッチ

電源ポート

- ☒ 電源コード



- ☒ LANケーブル



- ☒ ゴム足



お客様にご用意いただくもの

- ☒ 設定用パソコン
(LANポート有)



- ☒ ISP事業者からの
開通案内



設定手順はコチラ！

設定用のパソコン（LANポート有）の設定変更をします。
(Windows10の場合)

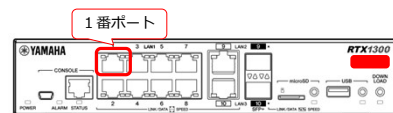
※ この手順でうまく設定できない場合はサポートセンターへご連絡ください。
サポートセンターの連絡先は開設通知をご覧ください。

- 1 [スタート]-[設定]-[ネットワークとインターネット]の順にクリックします。
- 2 [ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 3 [アダプターの設定の変更]をクリックします。
- 4 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
- 5 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。
- 6 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択し、[OK]をクリックします。



次にローカル設定画面にログインします。

- 1 機器前面の1番ポートとパソコンをLANケーブルで接続し、本体電源を入れます。
- 2 パソコンのWebブラウザのアドレスバーに [http://192.168.100.1/] を入力し、「Enter」キーを押します。



- 3 Login画面で「ユーザー名」に“customer”「パスワード」に“customer” と入力し、「サインイン」をクリックします。
※クリック後、ローカル設定画面が表示されます。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 には認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名

パスワード

「サインイン」をクリック

ユーザー名: customer、
パスワード: customer を入力

インターネット接続設定をします。(PPPoEの場合)

- 1 「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることをご確認ください。
※デフォルトでチェックが入る構成になっておりますが、念のためご確認ください。
- 2 「接続タイプ」を「PPPoE接続」にチェックを投入下さい。
- 3 ISP事業者より通知されたユーザ名とパスワードを入力下さい。
- 4 「IP設定」を契約している内容に応じて、チェックを投入下さい。
- 5 ※固定IPを契約している場合※ IPアドレス、DNSサーバをご入力下さい。
- 6 画面下部にある「保存」を押下し、PPPoEの設定は完了となります。
※「保存」ボタン押下後の画面遷移については、次頁を参照ください。

インターネット接続設定

設定するインターフェース

☒ WAN1 (ポート9) ☐ WAN2 (ポート8 or 10)

「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることを確認

WAN1 (ポート9) 設定

接続タイプ

☒ PPPoE接続 ☐ IPoE接続

「PPPoE接続」にチェック

PPPoE設定

ユーザーID パスワード

「ISP事業者より通知されたユーザ名とパスワードを入力

IP設定

☒ 動的IP ☐ 固定IP

「契約内容に応じてチェック

固定IPを契約している場合は、
IPアドレスやDNSサーバも合わせて入力

IPアドレス フライバDNS セカンダリDNS(任意)

例: 192.168.1.1 例: 8.8.8.8 例: 8.8.4.4

入力完了したら保存をクリック

memo

手動設定した内容を下記に記載し保管してください

Internet

ユーザーID		パスワード	
IP設定		IPアドレス	
プライマリDNS		セカンダリDNS	

インターネット接続設定をします。（IPoEの場合）

- 1 「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることを確認下さい。
※デフォルトでチェックが入る構造になっておりますが、念のためご確認下さい。
- 2 「接続タイプ」を「IPoE接続」にチェックを投入下さい。
- 3 「回線の種類」を、契約した回線（光ネクスト or 光クロス）に応じてチェック下さい。
- 4 インターネットへの「接続機器」を、契約内容に応じてチェック下さい。
- 5 「ひかり電話契約」の有無を選択ください。
- 6 「サービス」を契約している、契約しているISPのVNE事業者に応じて選択下さい。
- 7 「サービス」に応じた「契約タイプ」を選択下さい。
- 8 「契約タイプ」に応じてISP事業者より通知された項目を入力下さい。
- 9 画面下部にある「保存」を押下し、IPoEの設定は完了となります。
※「保存」ボタン押下後の画面遷移については、本頁右側に記載の説明をご参照ください。

インターネット接続設定

設定するインターフェース

☒ WAN1 (ポート9)

☐ WAN2 (ポート8 or 16)

「WAN1(ポート9)」に
チェックが入っていることを確認

WAN1 (ポート9) 設定

接続タイプ

☐ PPoE接続

☒ IPoE接続

「IPoE接続」にチェック

IPoE設定

回線の種類

☒ 光ネクスト

☐ 光クロス

接続機器

☒ ONU

☐ ホームゲートウェイ

ひかり電話契約

☒ なし

☐ あり

サービス

契約しているISPのVNE事業者に応じて選択

v6コネク

transix

OCN/バーチャルコネク

v6プラス

BIGLOBE

例：サービス「v6コネク」、契約タイプ「v6コネク 固定IPサービス」の場合

サービス

v6コネク

画面情報

v6コネクの契約内容

契約タイプ

☐ v6コネク IPv4 接続 (DS-Lite)

☒ v6コネク 固定IPサービス

「サービス」に応じた「契約タイプ」を選択

「契約タイプ」に応じてISP事業者より通知された項目を入力

AFTTR の FQDN

アップデートサーバーの URL

認証キー

認証パスワード

インターネット ID

固定 IP トンネル終端装置の IPv4 アドレス

固定 IPv4 アドレス

入力完了したら保存をクリック

保存

インターネット設定完了後、ルーター設定反映を行います。

- 1 PCとルータをつなぐLANケーブルを抜きます。
- 2 機器前面の9番ポートとONUをLANケーブルで接続下さい。



初期開通時、設定等をダウンロード・反映を行っている為、機器がオンラインになるまでには5分強程度時間を要します。
接続が完了したら、ルータから2秒程度のブザー音が3回連続で鳴った後に、STATUS ランプが15秒程度点滅します。点滅を確認後、接続作業は完了となります。

memo 手動設定した内容を下記に記載し保管してください

Internet			
回線の種類		接続機器	
ひかり電話契約		サービス（VNE事業者）	
契約タイプ		AFTTR の FQDN	
アップデートサーバーの URL (アドレス解決システムURL)		認証キー (ユーザ名、認証用ID)	
認証パスワード		インターネットID	
固定 IPv4 アドレス		固定 IP トンネル終端装置の IPv6 アドレス	

(参考)保存後のローカル設定画面の画面遷移について

- 1 設定ページにある「保存」ボタン押下後、以下のポップアップが表示されます。
※2つ目のInternetポート（WAN2）まで設定する場合は再起動を実施するため、再起動を実施する文言が追加

WAN 1 のみの場合

設定反映を開始します。
OKをクリック後、再度ユーザー名とパスワードを求められる場合がありますが、ログインした時と同じ内容で入力してください。
表示されない場合もありますが問題ありません。
エラー画面が表示された場合は、再読み込みして再度設定をお願いします。

「OK」をクリック

OK

キャンセル

WAN 2 の設定を投入する場合

設定反映を開始します。
反映後、本製品を再起動します。
OKをクリック後、再度ユーザー名とパスワードを求められる場合がありますが、ログインした時と同じ内容で入力してください。
表示されない場合もありますが問題ありません。
エラー画面が表示された場合は、再読み込みして再度設定をお願いします。

「OK」をクリック

OK

キャンセル

- 2 OKをクリック後、再度認証を求められる場合があります。（表示されない場合もありますが、問題ございません。）
認証を求められた場合は、ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力して、「サインイン」をクリック下さい。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名

パスワード

ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力

「サインイン」をクリック

サインイン

キャンセル

- 3 コンフィグの登録処理が実施されます。処理中（数秒～1分程度）は、継続的に以下のポップアップが表示されます。
※登録処理中は、必ずルータの切断したり、ブラウザ（タブ）を閉じたりしないで下さい。

処理中...

設定を保存しています。しばらくお待ちください。
ルーターを切断したり、ブラウザを閉じたりしないでください。

- 4 コンフィグの処理が完了したら、下記のポップアップが表示されますので「OK」を押下したら設定投入は完了となります。
※2つ目のInternetポート(WAN2)の設定を投入する場合、再起動も実施されるため「OK」を押下後再起動が実施されます。

WAN 1 のみの場合

設定完了しました

「OK」をクリック

OK

WAN 2 の設定を投入する場合

再起動を開始します。
再起動が始まるとポートのLEDやSTATUSランプなどが消灯します。
OKをクリックしてください。

「OK」をクリック

OK

(参考)WAN 2 の設定をする場合
※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

- 1
- 「WAN1(ポート9)」と「WAN2(ポート8 or 10)」にチェックが入っていることをご確認ください。
※デフォルトでチェックが入る構造になっておりますが、念のためご確認ください。
- 2
- 「WAN1」のインターネット設定を実施してください。
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照ください。
- 3
- 「WAN2」に該当するポート(8 番ポート or 10番ポート)にチェック下さい。
- 4
- 「WAN2」のインターネット設定を実施してください。
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照ください。
- 5
- 画面下部にある「保存」を押下し、「WAN1」と「WAN2」の設定は完了となります。

インターネット接続設定

ログアウトまで05:00

設定するインターフェース

☒ WAN1 (ポート9)

☒ WAN2 (ポート8 or 10)

「WAN1(ポート9)」と「WAN2(ポート8 or 10)」にチェックが入っていることを確認

回線冗長する際に使用してください。

WAN1 (ポート9) 設定

「WAN1」のインターネット設定を実施。
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照

接続タイプ

☒ PPPoE接続

☐ IPoE接続

PPPoE設定

ユーザーID

パスワード

IP設定

☒ 動的IP ☐ 固定IP

IPアドレス

プライマリDNS

セカンダリDNS(任意)

WAN2 (ポート8 or 10) 設定

「WAN2」に該当するポート(8 番ポート or 10番ポート)にチェック

「WAN2」のインターネット設定を実施。
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照

WAN2 (ポート8 or 10) ポート選択

Port10 (10GB) ▼

接続タイプ

☒ PPPoE接続

☐ IPoE接続

PPPoE設定

ユーザーID

パスワード

IP設定

☒ 動的IP ☐ 固定IP

IPアドレス

プライマリDNS

セカンダリDNS(任意)

入力が完了したら保存をクリック

保存

パスワード設定手順はコチラ！

ローカル設定画面のログインパスワードを変更します。
※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

(注意事項)
・パスワードを変更後、万一そのパスワードを忘れてしまった場合、ローカル設定画面へのログインはできなくなります。
・インターネットに接続できない場合はパスワードのリセットが行えず、本製品をサービスとして継続利用することができません（故障交換対応となる）のでご注意ください。
・パスワードを変更する際は、必ずインターネットに接続した状態で変更を行い、変更後のパスワードは安全な場所に保管することを強く推奨します。

- 1 ローカル設定画面の左下に記載されている、「ログインパスワード変更」ボタンを押下します。

 ログインパスワード変更

- 2 ブラウザ上部のポップアップにて入力が求められますので、新しいパスワードを入力して下さい。
※「OK」ボタンの押下後に再入力が必要となりますので、もう一度同じパスワードを入力の上で「OK」ボタンを押下下さい。

192.168.100.1 の内容

新しいパスワードを入力してください:
※使用可能文字: 半角英数字(A-Z a-z 0-9)と半角記号
半角記号:! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~

新しいパスワードを入力

「OK」をクリック

OK キャンセル

- 3 以下のポップアップが表示されますので、問題無ければ「OK」ボタンを押下して下さい。

192.168.100.1 の内容

パスワードを変更します。よろしいですか？
※変更後は再ログインが必要です。

「OK」をクリック

OK キャンセル

- 4 最後に確認画面が表示されますので、「OK」ボタンを押下下さい。
※**認証が求められる場合があります。その際は、変更前のパスワードを入力下さい。**

パスワード変更を開始します。
OKをクリック後、再度IDとパスワードを求められる場合がありますが、変更前と同じ内容で入力してください。

「OK」をクリック

OK キャンセル

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名 |

パスワード |

「サインイン」をクリック

サインイン キャンセル

ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力
※必ず、変更前のパスワードをご入力下さい。

- 5 以下のポップアップが表示され、パスワード変更が完了となります。
変更後は、ブラウザを閉じて再ログインしてください。

パスワード変更が完了しました。
ブラウザを閉じて再ログインしてください。
※5秒後に自動的にログアウトします。

memo	手動設定した内容を下記に記載し保管してください
ログインパスワード	

設定初期化手順はコチラ！

動作不良が発生した場合に、設定初期化を実施します。
※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

(注意事項)
・ルータ本体に具備されている初期化ボタンにて、初期化した場合は、サービスとしての機能が提供出来なくなります。
・やむを得ず初期化を実施する際は、必ず設定画面内のボタンにて実施下さい

- 1 ローカル設定画面の右下に記載されている、「設定初期化」ボタンを押下します。

 設定初期化

以下のポップアップが提示されるため、初期化することに問題が無ければ「OK」を押下下さい。

コマンドをすべて初期化します。よろしいですか？
初期化後、再起動されます。
※この操作は取り消せません。

「OK」をクリック

OK キャンセル

- 2 以下の処理画面が表示されます。
合わせて認証が求められる場合があります。（表示されない場合もありますが、問題ございません。）
認証を求められた場合は、ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力して、「サインイン」をクリック下さい。

処理中...

設定を保存しています。しばらくお待ちください。
ルーターを切断したり、ブラウザを閉じたりしないでください。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名 |

パスワード |

「サインイン」をクリック

サインイン キャンセル

ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力

- 3 以下のポップアップが提示されるため、初期化することに問題が無ければ「OK」を押下下さい。

再起動を開始します。
再起動が始まるとポートのLEDやSTATUSランプなどが消灯します。
OKをクリックしてください。

OK

「OK」をクリック

- 4 再起動が開始されるポップアップが表示されます。これで初期化作業は完了となります。
※**パスワードを変更している場合は、ポップアップと同時に再度認証が求められる場合があります。**
認証が完了しないと、再起動が実施されませんので必ず実施下さい。
その際のユーザー名とパスワードは初期設定値（ユーザー名：customer、パスワード：customer）を入力下さい。

再起動が開始されました。
しばらくしてからSTATUSランプが点灯していることを確認し、ブラウザを閉じて再度アクセスしてください。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名 |

パスワード |

「サインイン」をクリック

サインイン キャンセル

認証を求められる場合、ユーザー名とパスワードは初期設定値（ユーザー名：customer、パスワード：customer）を入力下さい。